

4 理科 単元の整理

やった分だけ合格が近くなる！

根・茎・葉のつくり

1 次の文の()の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

植物の体は、土の中の養分を吸収する①()と、花などを支える②()と、③()などの養分を作る④()から成り立っています。

① ② ③

④

2 次の文の()の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

発芽のときに、子葉が2枚出る植物のグループを①()植物といいます。この植物の根・茎・葉には特徴があり、根は②()の区別があります。茎には③()と呼ばれる部分があり、その部分が茎を④()します。また葉の筋は、その様子から⑤()と呼ばれています。発芽のときに、子葉が1枚出る植物のグループを⑥()植物といいます。この植物の根はその形から、⑦()と呼ばれ、茎には⑧()がないため、茎は太くならず、イネでは⑨()と呼ばれることが起こり、株が増えていきます。葉の筋は、その様子から⑩()と呼ばれています。

① ② ③

④ ⑤ ⑥

⑦ ⑧ ⑨

⑩

3 次の文の()の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

根の先のほうにあって、新しい細胞を作っている部分を①()といいます。また、この部分を保護する根の先端部分を②()といいます。この近くには、③()と呼ばれる細かい根があります。

① ② ③

4 次の文の()の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

根は、①()を土の中から吸収します。この養分は、主に②()に溶けたものが吸収されます。また、同時に、養分を作ったり、体の中で物質を移動させるために必要な③()も吸収します。そのため、根の先端部分には、根の④()を広くするために、⑤()が見られます。これは、⑥()が変化したものなので、数日ではがれて落ちてしまいます。根には、養分を蓄えるものもあります。ジャガイモとサツマイモでは、⑦()の方が根に養分を蓄えています。この他、根が変化して役割を持つものとしては、他のものについて体を支える⑧()や、養分を取ったりする⑨()や、水中の養分を吸収するために水の中に伸びる⑩()などがあります。

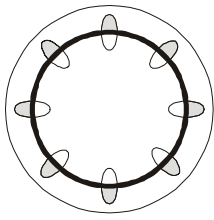
①	<input type="text"/>	②	<input type="text"/>	③	<input type="text"/>
④	<input type="text"/>	⑤	<input type="text"/>	⑥	<input type="text"/>
⑦	<input type="text"/>	⑧	<input type="text"/>	⑨	<input type="text"/>
⑩	<input type="text"/>				

5 次の文の()の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

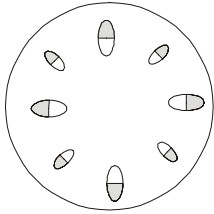
植物の体の中には、根から吸収した水や養分を運ぶ、①()と呼ばれる管と、葉で作られた養分を水に溶かして運ぶ②()という管があります。この2つの管は、茎では③()という管の束になっています。④()植物では、この2つの管の間に、⑤()と呼ばれる部分があって、この部分が茎を⑥()します。樹木では、この部分が⑦()を作ります。この2つの管のうち、生きた細胞からできていて、物質の移動を調整することができるのは⑧()です。もう一方の⑨()は死んだ細胞がつながって、管になっています。

①	<input type="text"/>	②	<input type="text"/>	③	<input type="text"/>
④	<input type="text"/>	⑤	<input type="text"/>	⑥	<input type="text"/>
⑦	<input type="text"/>	⑧	<input type="text"/>	⑨	<input type="text"/>

6 次の文の()の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。



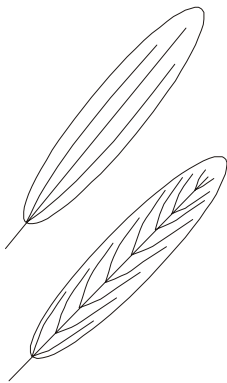
左の図は、①()植物の茎の断面を模式的に示したものです。この図の太い線で表された部分は②()です。この部分をはさんで、色のついている③()と呼ばれる管のある部分と、色のついていない部分の④()と呼ばれる管があります。この2つの管を合わせて、⑤()と呼ばれています。



⑥()植物では、⑦()がありません。そのため、左の図のような形になります。この図の、色のついている部分には⑧()が、色のついていない側には⑨()という管が集まっています。

①	<input type="text"/>	②	<input type="text"/>	③	<input type="text"/>
④	<input type="text"/>	⑤	<input type="text"/>	⑥	<input type="text"/>
⑦	<input type="text"/>	⑧	<input type="text"/>	⑨	<input type="text"/>

7 次の文の()の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。



左の図は、葉の様子を示したものです。それぞれの図の、葉のすじの事を①()といいます。このすじの中には、根からの②()やそれに溶けた③()が通る④()という管と、葉で作られた養分が運ばれる⑤()という管が通っています。上の図は、そのすじをその様子から、⑥()と呼びます。このような葉を持つ植物を⑦()植物と言います。下の図は、そのすじをその様子から、⑧()と呼びます。このような葉を持つ植物を⑨()植物と言います。

①	<input type="text"/>	②	<input type="text"/>	③	<input type="text"/>
④	<input type="text"/>	⑤	<input type="text"/>	⑥	<input type="text"/>
⑦	<input type="text"/>	⑧	<input type="text"/>	⑨	<input type="text"/>

8 次の文の()の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

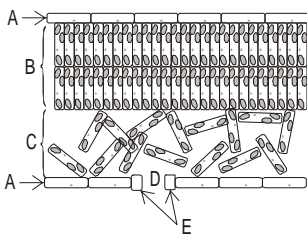
植物の葉は、いくつかの部分から成り立っています。葉の筋には、植物の体の中での物質の移動に役立つ①()と呼ばれる束になった管が通っています。これによって、葉に供給される②()と、主に葉の③()側に多くみられる④()という穴から取り入れられた空気に含まれる⑤()を材料にして、葉や茎を緑色にしている⑥()と呼ばれる部分で、⑦()のエネルギーを利用して、でんぷんなどを作り出しています。

① ② ③

④ ⑤ ⑥

⑦

9 次の文の()の中に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。



左の図は葉の断面を模式的に表したものです。植物の葉は、植物の養分を作る活動の①()のために、空気中の②()と呼ばれる気体が必要です。植物は③()を通して、この気体を取り入れますが、この穴を通して、水分も蒸発していきます。それを調節するために、葉の表面のAには④()を持たず透き通っている。⑤()によっておおわれていて、この穴を中心に気体の出入りの調節を行っています。

この図で、Dが気体が出入りする穴の⑥()を表しています。この穴を開閉する特別な働きを持つ細胞がEの⑦()細胞です。この穴を通り抜けた空気は、Cの⑧()組織の部分を通り、Bの⑨()組織と呼ばれる部分へ運ばれ、ここで利用されます。

① ② ③

④ ⑤ ⑥

⑦ ⑧ ⑨